



(2024.11.20)

2025 年度学部入学生は、以下に示す「**推奨仕様**」および「**学部留意事項**」を確認してください。

- 本学では対面授業を原則としていますが、一部授業科目においてインターネットを活用した遠隔授業(オンデマンド配信授業等)を行います。自宅や下宿等においても、パソコンおよびインターネット環境等の準備をお願いします。
- 学部専門教育科目のほかに共通教養科目および外国語科目等でも、ノートパソコン等を使う場合があります。今後、ノートパソコン等の購入を検討している場合は、次に示す「**推奨仕様**」を参考にしてください。ただし、学部によっては留意すべき事項がありますので、次ページ以降に示す「**学部留意事項**」を必ず確認してください。
- 現在所有しているノートパソコン等が「**推奨仕様**」を満たしていない場合でも、改めて購入し直す必要はありません。

「推奨仕様」

形状	ノート型 PC やタブレット型 PC など、持ち運びが可能であること
重量	軽量かつ薄型であること 毎日持ち運ぶのであれば、1.3kg 以下をお勧めします
無線 LAN	IEEE 802.11 a/g/n/ac/ax のいずれかに対応
キーボード	レポート作成などを考えれば、ハードウェアキーボード(物理的なキーボード)が利用可能であること 着脱式や外付けのキーボードでも可
バッテリー駆動時間	カタログ値 10 時間以上
OS(オペレーティングシステム)	Microsoft Windows 11 以降 もしくは macOS (最新版または最新版にアップデート可能であること)
CPU	2 GHz 以上 (第 13 世代以上 Intel i3/i5/i7 または AMD 同等) もしくは Apple M1 以上
メモリ	8 GB 以上
内蔵記憶装置	SSD(ソリッドステートドライブ)または HDD(ハードディスクドライブ) 256 GB 以上 SSD は HDD と比べて価格は高めですが、高速で消費電力が低く耐久性に優れるため お勧めします
カメラ・マイク	カメラ、マイクを利用できること

- ※ 本学では、Microsoft 365 (Word/Excel/PowerPoint 等) やウイルス対策ソフトを入学後に無料でインストールすることができます。そのため、Microsoft 365 やウイルス対策ソフトが予めインストールされていない製品を選ぶと安価に購入可能です。
- ※ 光学式ドライブ(CD/DVD/BD)はなくてもよいが、内蔵型は重量が重くなるので、必要であれば外付けをお勧めします。
- ※ キャンパス内にはラーニング・コモンズ等、充電しながら利用できる場所がありますが、自宅等で充電するようにしてください。必要であれば個人所有モバイルバッテリーの併用をお勧めします。授業で使用する際、充電が足りないなどやむを得ない場合は、モバイルバッテリーの貸出を行います。
- ※ 自宅や下宿等でインターネット環境を利用する場合は、インターネット接続契約を結ぶ必要があります。スマートフォン等の携帯電話のデザリング機能を用いてノートパソコンをインターネット接続することもできますが、携帯電話では、データ通信契約容量に制限があるため、注意が必要です。遠隔授業では、動画やスライド画像等を用いることがあるため、90 分間の授業で数百メガバイトを消費する場合もあります。このため、データ通信契約容量に制限のないインターネット接続(光回線等)を用意することを推奨します。

「学部留意事項」

法学部

履修した授業を担当する教員から指示のある場合などに、「推奨仕様」を参考に購入してください。

経済学部

経済学部ではBYODが必須です。経済学部のいくつかの専門科目ではご自身のパソコンを利用した授業を行いますので、必ずご用意ください。ほとんどの授業は「推奨仕様」で十分対応可能ですが、タブレット型 PC では対応できない授業もありますので、ノート型 PC をお勧めします。また、OS は Windows を推奨しています。

商学部

商学部では BYOD が必須です。商学部入学後、複数の授業でご自身の PC を使用する授業を行いますので、必ずご用意ください。ほとんどの授業は「推奨仕様」で十分対応可能ですが、タブレット型 PC では対応できない授業もありますので、ノート型 PC (PC 初心者の OS は Windows) を推奨します。またプレゼンテーションを行う際、プロジェクターに接続しますので、HDMI ケーブルを接続することができる PC あるいは変換アダプターをご準備ください。

社会学部

授業・授業外学習において、資料、レポート作成等で日常的に使用する際は「推奨仕様」で対応可能です。それらを目的として購入する場合は「推奨仕様」を参考にしてください。

ただし、心理学専攻では、実験実習で使用するプログラムの関係から、OS は Windows を推奨しています。

社会学専攻ならびに社会システムデザイン専攻では、一部の演習・実習科目では推奨仕様以上のスペックのパソコンを使う場合もありますので、入学後にそういった科目を受講する際は、当該科目の担当教員にご相談ください。

メディア専攻の映像データ等を扱う授業(実習)では、大容量の映像データの編集に適した PC を教室に用意していますので、ご自身で高性能なPCを購入する必要はありません。自分自身のPCでも映像データ編集をしたい人は、入学後、PCを購入する前に当該科目の担当教員にご相談ください。

政策創造学部

学生自身が学習のために必要性を感じる場合、あるいは履修した授業を担当する教員から指示のある場合などに、「推奨仕様」を参考に購入してください。

外国語学部

遠隔授業や音声入力機能を用いた学習活動を行うために、ウェブカメラ及びマイクが必要です。PC の OS は Windows、macOS いずれでもかまいません。タブレット PC でもかまいませんがキーボードは必要です。タブレット PC の OS は Android でも iPadOS いずれでもかまいません。留学にも持参できるよう可能なかぎり軽量なものを推奨します。プレゼンテーションを行う際、プロジェクターに接続しますので、HDMI への変換アダプターが必要です。Microsoft 365 やウイルス対策ソフトについては、本学の IT センターから入手できるため、購入する必要はありません。

人間健康学部

入学後 4 年間、PC は必要となります。ほとんどの授業は「推奨仕様」で十分対応可能ですので、入学前に購入しておくことをお勧めします。なお、PC 初心者の方は、OS については Windows を推奨します。また、タブレット PC でもかまいませんがキーボードは必要となるため、ノート PC の購入をお勧めします。なお、Microsoft 365 (Word、Excel、PowerPoint)、ウイルス対策ソフトについては、入学後に無償にてインストールが可能です。

総合情報学部

本学部では、1 年次配当科目「Enjoy Computing」をオンデマンド配信授業として実施します。また、共通教養科目の AI・データサイエンス関連科目がオンデマンド配信授業となっています。これらの授業は、学生が自由に利用できる実習室にある PC を使って受講することができます。1 年次、2 年次の授業を受講し、PC の必要性を感じた場合には、「推奨仕様」を参考にし、購入をご検討ください。自宅にも PC があれば、都合の良い時間に受講できるだけでなく、レポートやプログラムを作成でき、PC の扱いに早く慣れることが期待されます。すでに PC をお持ちの場合は、それを使用して問題ありません。また、自宅でオンデマンド配信授業を受講する場合には、インターネット接続が安定していることも大切です。なお、3 年次、4 年次のゼミの活動では、必要となる PC の仕様が変わることもあります。

社会安全学部

社会安全学部では複数の科目でご自身のノートパソコンを利用した授業を行います。履修を希望する科目の方針を必ずシラバスで確認し、ノートパソコンをご用意ください。ほとんどの授業は「推奨仕様」で十分対応可能です。

ビジネスデータサイエンス学部

ビジネスデータサイエンス学部では PC の持参 (BYOD) が必須です。

1 ページ「パソコン等の推奨仕様について」に記載の大学全体の「推奨仕様」の内容に関わらず、以下に記載する学部指定の「推奨仕様」を確認の上、入学までにご準備のうえ使い方をご自身で確認しておいてください。また、プレゼンテーションを行うときに HDMI ケーブルを接続することがありますので、接続可能な PC (あるいは変換アダプター) をご準備ください。このほか、タブレット型 PC では対応できない授業もありますので、ノート型 PC をお勧めします。なお、3 年次、4 年次のゼミの活動では、必要となる PC の仕様が変わることもあります。

ビジネスデータサイエンス学部指定「推奨仕様」

形状	ノート型 PC で、持ち運びが可能であること HDMI ケーブルが接続可能であること(変換アダプター対応でも可) ※タブレット型 PC では対応できない授業があるため推奨しません
重量	軽量かつ薄型であること
無線 LAN	Wi-Fi 6E IEEE 802.11 a/b/g/n/ac/ax 準拠
キーボード	物理的なキーボードが利用可能であること
バッテリー駆動時間	カタログ値 10 時間以上
OS(オペレーティングシステム)	Microsoft Windows 11 以降 ※macOS は推奨しません
CPU	第 13 世代インテル® Core™ i5-1335U 相当

メモリ	16 GB 以上
内蔵記憶装置(ストレージ)	SSD 512 GB 以上
カメラ・マイク	カメラ、マイクを利用できること

※本学では、Microsoft 365 (Word/Excel/PowerPoint 等) やウイルス対策ソフトを入学後に無料でインストールすることができます。

システム理工学部

購入する場合には「推奨仕様」を参考にし、OS は Windows11 以降としてください。macOS や ChromeOS では、授業内で使用するソフトウェアを利用できない場合があります。ハードウェアキーボード(物理的なキーボード)が必要です。

環境都市工学部

授業を履修するにあたって、シラバスで特に指示する場合を除き^(注)、PC の個人所有は必須ではありません。自学自習や関大 LMS の利用、オンライン授業の受講等を目的に PC を購入する場合は「推奨仕様」を参考にしてください。
^(注) 建築学科 1 年次秋学期配当の「建築 CAD 演習 1」、2 年次春学期配当の「建築 CAD 演習 2」(何れも選択科目)を履修する場合は、それぞれのシラバスを確認してください。

化学生命工学部

購入する場合には「推奨仕様」を参考にし、OS は Windows あるいは macOS としてください。ChromeOS では、授業内で使用するソフトウェアを利用できない場合があります。ハードウェアキーボード(物理的なキーボード)が必要です。

※文学部については、特段の留意事項はありません。